

資 料 提 供
令和 8 年 1 月 23 日
里山振興室 武内
内線 4608
外線 (076) 225-1608

## 世界農業遺産スタディバスツアーの参加者募集について

石川県、能登 4 市 5 町、関係団体で構成する世界農業遺産活用実行委員会では、平成 23 年度から、世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力を体験し、学ぶためのスタディツアーを企業の協力を得て実施しています。

今回は、アサヒビール株式会社の協力を得て、能登の復興を後押しすべく、下記のとおり実施することとしており、参加者を募集いたします。

### 記

#### 1 スタディバスツアーの内容

- (1) 実 施 日 令和 8 年 3 月 14 日 (土)
- (2) 主 催 世界農業遺産活用実行委員会、アサヒビール株式会社
- (3) テーマ及び行程 ～訪ねて、学んで、心にふれる。

奥能登のいまを感じる旅～

(行程は別紙のとおり)

- (4) 募 集 定 員 ペア 15 組 30 名 (申込多数の場合は抽選)
- (5) 参 加 費 4,500 円 / 名
- (6) 旅行内容に関する問合せ先

近畿日本ツーリスト株式会社 金沢支店

〔 電話 : 076-232-0571  
受付時間 : 10:00～17:00 (土・日・祝を除く) 〕

#### 2 参加者募集について

- (1) 募集期間 令和 8 年 1 月 24 日 (土) ～令和 8 年 2 月 12 日 (木) 締切
- (2) 応募方法

必要事項を記入の上、E メールで応募

(必要事項) 参加者名、住所、年齢、性別、電話番号、過去参加の有無、  
応募動機、食物アレルギー

(E メール宛先) kanazawa@or.knt.co.jp

(別紙)

## 世界農業遺産スタディバスツアー行程表（予定）

＜テーマ＞ ～訪ねて、学んで、心にふれる。奥能登のいまを感じる旅～

能登半島地震から2年。復興の歩みは着実に進んでいますが、まだまだ癒えない傷あたと向き合う日々が続いています。今回は、被害の大きかった珠洲方面を訪ね、復興に力を注ぎ、奥能登の発展を願う人々の声に耳を傾けながら、新しい息吹が生まれ続ける奥能登の今とこれからを見つめます。

実施日：令和8年3月14日（土）

7：30	【JR金沢駅・金沢港口（西口）発】 ※受付は 7：15開始
10：50	【珠洲焼資料館】（珠洲市蛸島町1-2-563） 平安時代末期から室町時代に珠洲市を中心に生産され、その後忽然と姿を消した幻の古陶「珠洲焼」。失われた500年の時を経て甦った珠洲焼は黒く輝き、見る人の心を静かに引き寄せます。珠洲焼の歴史を“学んで応援”します。 現在休館中ですが、今回特別に入館させていただきます。
11：35	【須須神社】（珠洲市三崎町寺家4-2） 能登の守り神として語り継がれる須須神社。2000年の歴史と祭り文化は知れば知るほど奥深く、世代を超えて受け継がれる想いがあります。人々の心を打つ高さ16mを超える寺家キリコは圧巻。“訪れて応援”します。
12：40	【すずなり食堂】（珠洲市野々江町シ部15-1） 震災後、珠洲の飲食店が協力して開いた「すずなり食堂」。魚本来の甘味と旨味が口いっぱいに広がる「おさしみ定食」は絶品。新鮮な海の幸を“食べて応援”します。 ※食物アレルギーのある場合は申込時にメールにご記載ください。
14：00	【イカの駅つくモール】（鳳珠郡能登町字越坂18-18） イカキングで話題の「イカの駅つくモール」。店内は能登の里山里海の恵みがずらりと並び、能登の再生と発展を“買って応援”します。
15：00	【新谷工芸】（鳳珠郡穴水町字宇加川ル77-6） 能登の植物に宿る色を丁寧に紡ぐ「新谷工芸」。藍染め体験では、自分の色を重ねながら、世界に一枚のオリジナルハンカチを仕上げます。手仕事の温もりに触れ、“作って応援”します。 ※汚れても良い服装にてご参加ください。
18：40	【JR金沢駅・金沢港口（西口）到着・解散】

